



# ともそだち通信 No.42 めえめえひつじ1月号 平成26年度

発行：日立市教育委員会生涯学習課 家庭教育サポーター  
問い合わせ先：サポーター専用電話 0294-23-9157

ともそだち・・・  
親と子が共に育ちましょう  
親と親も共に育ちましょう  
サポーターも共に歩みます

## お正月は、なかよしの月

1月は、別名「睦月（むつき）」ともいいます。家族や親族と睦まじく（仲良く）する、集まって宴会をするという意味があるそうです。

おばあちゃんの家が遠くて帰れなかった方も、今はスカイプなど便利なツールもありますね。いつもは忙しいパパ・ママとお子さんで、のんびりテレビを見るのも睦ましいことのひとつでは。1月は寒いから仲良く温まりなさい、ということかもしれませんね。



## 子どものレジリエンスを支える

「集まれ！ママ講座」での、講演の一部をご紹介します。「幼稚園・保育園ってどんなところ？」と題して、神永直美先生（茨城女子短期大学教授・大成幼稚園園長）に、入園前の心構えをお話し頂きました。

**入園に当たって、お母さん方はお子さんが失敗しないようにと、あれこれ注意することが多くありませんか？**

初めて、親の目の届かないところで過ごすことを思うと、失敗を未然に防いであげたい気持ちもわかります。しかし、失敗はだめよと教えるのではなく、何度失敗しても大丈夫、お母さんはいつも味方よと話してください。失敗したら、どうしてできなかったのと責めるのではなく、こんなやり方もあるね、誰かに聞くといいよ、と失敗からの立ち直り方を教えてください。

「レジリエンス」は柔軟性やしなやかさという意味です。失敗や挫折をいい体験に変えて学べるよう、お子さんの、困難から立ち直る力・回復する力を育ててください。



NHK「すくすく子育て」の  
コメンテーターでおなじみの

## 汐見稔幸先生の、ともそだち講演会

演題 「子育てでいちばん大切なこと」

－新学期を家族で楽しく迎えるために－

前回のともそだち講演会でたいへんな反響のありました汐見稔幸先生を、3年ぶりに日立市にお招きします。入学・入園・進級など、お子さんの成長の節目に、あらためて子育てについて考える機会としてください。



と き	平成27年3月21日（土）午前10時～12時
と ころ	日立市保健センター ホール（2階）
対 象	入学・入園前のお子さんのご両親ご家族・子育てに関わる方
定 員	先着 150名（要申し込み） <b>参加料</b> 無料
託 児	先着 60名（無料、1歳～未就学児）

（定員に達した際は、子ども同伴での参加も可能です。）

申し込み	1月21日（水）9時から先着で受け付け 託児あり：電話あるいは直接に申し込みを 託児なし：電話・FAX・メールで申し込みを 電話 23-9157 FAX 22-0465 メール <a href="mailto:gakushu@city.hitachi.lg.jp">gakushu@city.hitachi.lg.jp</a>
------	---



### 汐見稔幸先生プロフィール

1947年大阪府生まれ。白梅学園大学学長・東京大学名誉教授。  
専門は、教育学・教育人間学・育児学。